

地方独立行政法人 **りんくう総合医療センター**

# 放射線 たより \*Radiation News\*

Vol.5, 2022(Jul)



地域の皆さまへ ～「放射線たより \*Radiation News\*」をお届けします！～

## 中田耕平 放射線センター長 就任のご挨拶

令和4年4月1日から放射線センター長として就任しました中田耕平でございます。この場を借りまして、皆様にご挨拶申し上げます。

当院は地域の急性期病院、地域医療を支える公立病院としての役割を担っており、私はその一員として3年間、画像診断や腹部領域の血管内治療（IVR）を行ってきました。

今後はセンター長としての重責を感じながら、引き続き地域の皆様から信頼される病院の一員として精進してまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。



放射線科部長  
兼放射線センター長  
兼放射線治療センター長  
中田耕平



当院のスタッフと共に

### 画像診断検査（地域連携室受付）

<病院ホームページ： <http://www.rgmc.izumisano.osaka.jp/>>

- 電話によるお申し込み  
072 - 469 - 7835（平日 9：00 ～ 18：00 まで 土曜日 9：00 ～ 12：00 まで）
- FAX によるお申し込み  
072 - 469 - 7931（画像診断依頼用紙・保険情報 FAX 用紙をご記入の上 FAX をお願いします）

ご不明点や診療の予約は地域連携室に電話で問い合わせいただくか、もしくは当院 HP をご覧下さい

# ※※ 《 Topics 》 ※※

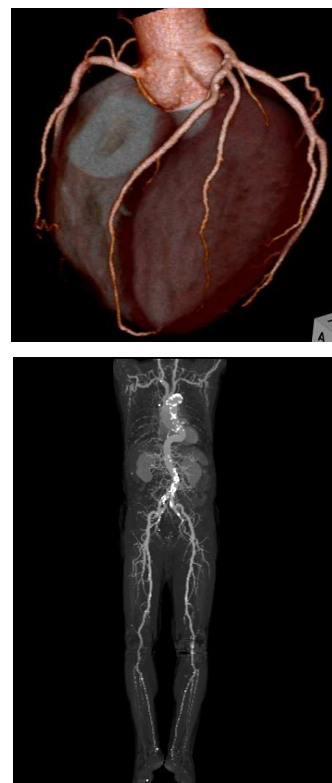
## 冠動脈 CTA から冠動脈/大動脈/下肢動脈 CTA へ

本邦における主要な死因のひとつである虚血性心疾患は、末梢動脈疾患（閉塞性動脈硬化症）や大動脈疾患（大動脈解離や大動脈瘤）を比較的高頻度に合併します。

前者は歩行障害で生活の質の低下を招くのみならず運動不足のため動脈硬化の危険因子のコントロールが不良となり得ます。後者は大動脈破裂を来し時に致死性的となり得ます。従って虚血性心疾患、末梢動脈疾患および大動脈疾患は早期診断が重要です。

当院では高性能の 320 列マルチスライス CT 装置を有しているため、冠動脈のみならず大動脈弓部から下肢末梢までも 1 回の撮影で精査することが可能で、虚血性心疾患、末梢動脈疾患および大動脈疾患の早期診断に寄与しています。

<参考画像>



### 【冠動脈 CT のご依頼について】

適用・前処置の方法などについて、地域医療連携室からご説明させていただきます。また、専用の依頼用紙もご提供いたします。初めて、冠動脈 CT をご依頼の際には、当院地域医療連携室までご連絡ください。

### 【シリーズ より安全な造影検査を目指して！】

造影剤が体内に投与されることで、ごく稀に副作用が発生します。しかし、その発生頻度は患者様の状態や使用する造影剤の種類によって異なります。

副作用は、軽度、中等度、重度と分類されており、軽度なものには紅斑、嘔吐等が含まれ、重度になると低血圧ショック、呼吸停止、心停止<sup>1)</sup>が含まれます。

当院では副作用が生じたときも、迅速で組織的な対応ができるように、日頃から放射線科医、看護師、診療放射線技師が連携する体制を構築しています。

1) ESUR 造影剤ガイドライン version10.0

### その 4 : 副作用について

軽度	軽度の蕁麻疹
	軽度の掻痒感
	紅斑
中等度	顕著なじんましん
	軽度の気管支痙攣
	顔面/喉頭浮腫
重度	低血圧ショック
	呼吸停止
	心停止

1) より一部抜粋

★★★★★ 編集後記 ★★★★★  
4 月から新体制となり、3 ヶ月が経過しました。現在、画像診断は、中田センター長に加えて 8 名の読影応援医師が対応しています。今後も地域の医療機関や住民の皆様に、最新の画像診断や技術について当センターの情報を交えて発信してまいります。どうぞよろしく願いいたします。(田原)

#### 放射線たより (Radiation News)

放射線科・放射線治療科・診療支援局放射線部門  
発行責任者：中田耕平 (放射線センター長)  
編集責任者：中前光弘 (放射線センター副センター長)  
【Vol.5 発行日：2022 年 7 月 1 日】